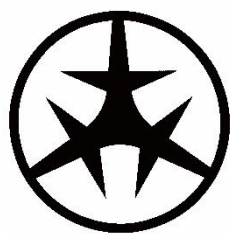


2023年9月1日

自治体の活用実績豊富なデジタルギフト「QUOカードPay」
世田谷区「バースデーサポート事業」で採用されました
～自治体の子育て支援の促進をサポート～

株式会社クオカード(以下当社、本社:東京都中央区、代表取締役社長:近田 剛)が展開するスマートフォンで使えるデジタルギフト『QUOカードPay(クオ・カード ペイ)』は、東京都世田谷区において9月1日(金)より開始される「バースデーサポート事業」にて採用いただきました。本事業では、対象者のお子さんが1歳を迎える時期に、お子さんの成長に合わせた情報提供やアンケートの案内が送付され、アンケートに回答した方には育児用品の購入にご利用いただける「東京都子育て支援専用QUOカードPay」が配付されます。



QUO Pay
クオ・カード ペイ



※画像はイメージです

■世田谷区「バースデーサポート事業」について

お子さんが1歳を迎える時期に、子育て支援の情報提供と子育てに関するアンケートを実施します。回答後、子育て関連商品を扱う店舗で利用可能なデジタルギフト「東京都子育て支援専用QUOカードPay」を配付します。

・対象

以下のすべての条件を満たしている方。

1. 令和5年(2023年)4月1日以降にお子さんが1歳の誕生日を迎えるご家庭
2. 1歳の誕生月に世田谷区に住民登録のあるお子さんとその保護者
3. アンケート回答月に世田谷区に住民登録のあるお子さんとその保護者

※1歳の誕生月前に転出された方は、本事業の対象外となります。

・ギフトの内容

東京都子育て支援専用QUOカードPay

- ・令和5年(2023年)3月31日までに出生した児: 第1子1万円分、第2子2万円分、第3子以降3万円分

▼世田谷区「バースデーサポート事業」の詳細はこちら

<https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kodomo/002/d00205370.html>

■「東京都子育て支援専用QUOカードPay」について

今回の世田谷区「バースデーサポート事業」で配付されるQUOカードPayは、ご利用可能店舗をQUOカードPay加盟店のうち子育てに関連する商品の取扱店に限定した「東京都子育て支援専用QUOカードPay」となります。当社では、自治体による子育て支援事業の目的や配付対象者に合わせて、上記のように利用先を限定した専用QUOカードPayをご用意しており、子育て支援事業の効果を最大限に高められるデジタルギフトとして採用されています。

▼「東京都子育て支援専用QUOカードPay」が使えるお店の詳細はこちら

<https://www.quocard.com/pay/store/kosodate/>

■【専門の担当者による充実のサポート】自治体による「QUOカードPay」の活用事例が多数あります！

『QUOカードPay』は、アプリや個人情報の登録不要で、もらった人が簡単にすぐ使えるため問い合わせが少ない点や、施策に合わせたオリジナル券面を簡単に作成できる利便性から、全国の様々な自治体の子育て支援の促進に活用されています。また、自治体専門の担当者による充実したサポート体制もご用意しています。

▼東京都「出産・子育て応援事業 ～赤ちゃんファースト～」

https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kodomo/shussan/tokyo_shussankosodateouen.html

▼東村山市「ファーストバースデーサポート事業」

<https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/smph/kosodate/kodomokenko/1saiijo/FirstBirthday.html>

▼狭山市「お誕生おめでとうギフト給付事業」

<https://www.city.sayama.saitama.jp/kosodate/homeciaio/teate/20230701.html>

▼板橋区「バースデーサポート事業」

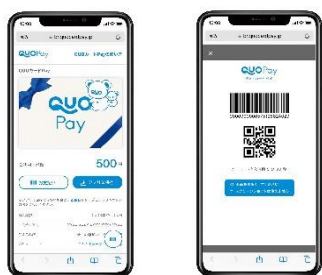
<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kosodate/ninshin/shusan/1047476.html>

子育て支援の促進他、健康マイレージでの活用・マイナンバーカード取得促進などの実績も多数ございます。詳しくは以下特設サイトをご参照ください。

▼自治体の方向け特設サイトはこちら

<https://www.quocard.com/lp/pay/publicdx2022/>

■『QUOカードPay』の特長



スマホ画面表示イメージ



『QUOカード Pay』ロゴマーク

面倒な情報登録一切なし！「もらう」「ひらく」「みせる」の3ステップで利用可能

『QUOカードPay』は、面倒な銀行の口座登録やクレジットカード情報、名前やメールアドレスなどの登録なし、専用アプリのダウンロードも不要、受け取ってすぐに利用でき、不足分は現金と併用できます。

※一部の加盟店では、現金等を併用してお支払いできない場合がございます。詳しくはQUOカードPayホームページの「使えるお店」ページをご参照ください。

最短即時発行！手間も送料もなし！オリジナル画面の作成で贈り手の気持ちが伝わるデジタルギフト

最短即時で納品ができ、発行されたURLをメールや各種SNSなどで贈るだけなので、手間も送料もかかりません。残高が表示されるだけでなく、店頭で利用するたびにカード画像が表示されるため、ブランドとの接点を生み出す新たなコミュニケーションツールになります。

【株式会社クオカードについて】

コンビニエンスストアやドラッグストア、書店、カフェなど全国の身近なお店で利用でき、一般消費者の認知度92.9%※を誇る「もらって嬉しい・贈って喜ばれる」ギフトカード「QUOカード」の発行会社です。「QUOカード」は、1987年の創立以来、発行された枚数は累計約10億枚。企業によるキャンペーンなどのインセンティブや挨拶品、株主優待品での利用のほか、地方自治体やNPO法人、学校法人等による各種助成などでも利用されています。

2019年3月にサービスを開始したデジタルギフト「QUOカードPay」は、コンビニエンスストアやドラッグストア、書店のほか、スーパーマーケット、家電量販店、ファッション、グルメなど幅広いジャンルのお店に加盟店が拡がるとともに、①アプリ不要で「簡単に使える」、②オリジナル画像で贈れて「気持ちが伝わる」、③メールやSMSですぐに「贈りやすい」の3つの特長が評価され各種キャンペーンのインセンティブ、ポイント交換、福利厚生など用途や業態を問わず多数採用されています。

当社は、2022年12月に創立35周年を迎えたのを機に、パーパス「贈る想いに寄り添い、つなぐ。小さな「うれしい」で、笑顔あふれる未来を創る。」を掲げました。当社はこれからも人と人、人と会社、人とビジネス、人と社会といった様々なステークホルダーを“つなぐ”という価値を創造し続け、贈る想いを人から人へ、未来へとつないでまいります。

※全国約4万人を対象に当社調べ

【株式会社クオカード公式サイト】 <https://go.quocard.com/pr/>

【QUOカードPay(クオ・カード ペイ) 法人向けサイト】 <https://go.quocard.com/pay/biz/>

〈お問い合わせ先〉

株式会社クオカード 事業推進室 事業推進課

MAIL: quo-press@quocard.co.jp